

2018年1月30日

報道関係者各位

テックファームホールディングス株式会社
(JASDAQ 3625)

**カシオ『RANGEMAN』3月9日(金)に発売開始
G-SHOCK シリーズ初 GPS ナビゲーション機能を搭載しスマートフォンアプリと連携
テックファームがスマートフォンアプリの UI 設計・開発**

テックファームグループのひとつで、システム開発を手掛けるテックファーム株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：千原信悟、以下：テックファーム）は、カシオ計算機株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：樫尾和宏、以下：カシオ）の腕時計 G-SHOCK シリーズの『RANGEMAN（GPR-B1000）』（以下：RANGEMAN）と連携したスマートフォンアプリを開発しました。時計本体発売にあわせて、既存スマートフォンアプリ『G-SHOCK Connected』（iOS/Android 対応）のアップデート版を配布開始します。

■ スマートフォンアプリの機能追加とサービス設計について

本年3月9日に発売が開始される G-SHOCK シリーズの RANGEMAN をスマートフォンアプリ『G-SHOCK Connected』上で操作補完するために、追加機能を開発しました。G-SHOCK シリーズとして初めて GPS ナビゲーション機能を搭載したことに合わせて、ルート作成から活動記録の振り返りをスマートフォンアプリでサポートします。

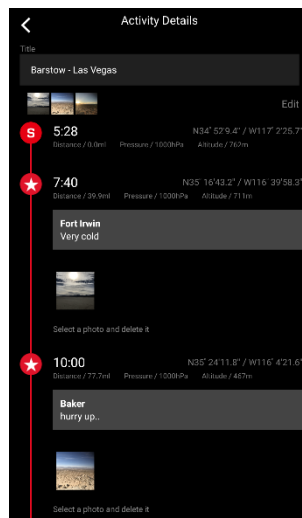
【スマートフォンアプリ機能】

- 出発前のルート設定
- 行先・経由地で撮影した写真やメモをタイムライン上に保存
- 設定したルートと GPS の位置情報を連携させて(※1)、時計の液晶上でナビゲーション
- 行動ルートを 3D 地図で表示（高度などを表示）

テックファームは、アプリ機能の開発だけでなく、サービスデザインのノウハウを活かして、サービス設計・ユーザーインタビュー検証・UI 設計を担当しました。時計本体の購入後のユーザー体験を充実させるべく、「計画時の不安」と「他者へ伝えやすい思い出の残し方」など、アクティブな活動をする際の課題を抽出し、アプリで補完できる設計としました。



▲ルート作成画面



▲タイムライン画面



▲3D地図

■ 参考1：RANGEMAN について

【製品プレスリリース】

https://www.casio.co.jp/release/2018/0130_gpr-b1000/

■ テックファーム株式会社について

所在地 東京都新宿区西新宿3丁目20番2号 東京オペラシティタワー23F

代表者 代表取締役社長 千原 信悟

創立 1991年8月30日

設立 2015年7月1日

資本金 100,000,000円 (2017年12月末)

事業内容 システム・サービスコンサルティング、業務支援向けシステムソリューションの開発・運用・保守、モバイル広告からサーバ・ネットワークインテグレーションまで、ワンストップでITソリューションを提供

URL <https://www.techfirm.co.jp/>

※1 時計とスマートフォンアプリの連携にはBLE (Bluetooth low energy) を利用します。

※ 記載の商品名、サービス名及び会社名は、各社の商標または登録商標です。

製品に関するお問い合わせ

カシオ計算機株式会社
お客様相談室
Tel. 03-5334-4869

本プレスリリースに関する
報道関係者の方々のお問い合わせ

テックファームホールディングス株式会社
広報室
Tel. 03-5365-7888 Fax. 03-5365-7889
Email : press@techfirm.co.jp